RITSUMEIKAN

2024

ご求人のお願い

目 次

学園ビジョンR2030 1
求人（インターンシップ）情報ご提供方法につきまして 2
その他ご求人についてのお願い 3
インターンシップ情報／大学主催セミナー／
　キャリアセンターとの面談等について 4
学びのシステム 5
学生支援 6
卒業生アンケート 7
若手研究者育成の取り組み 8
国際教育の推進 9
キャリアセンター紹介 10-11
データで見る立命館
　2025年3月卒業・修了予定者在籍者数 12
　地域別在籍者数 13
　進路・就職先データ集 14
外国人留学生を対象とした就職支援 15
外国人正規留学生在籍者数・英語基準学生在籍者数 16
キャリアセンター窓口のご案内 17

※本紙記載の学生数は、2023年5月1日時点の人数を記載しています（注記があるものを除く）。
※本紙に記載の「インターンシップ」にはオープン・カンパニー等を含みます。

部長からのご挨拶

立命館大学キャリアセンター
部長　堤 治

16学部・21研究科を有する立命館大学では、学部生約34,100名、大学院生約3,900名が互いに切磋琢磨しながら学んでいます。建学の精神「自由と清新」と教学理念「平和と民主主義」に基づき、「確かな学力の上に豊かな個性を花開かせ、正義と倫理をもった地球市民として活躍できる人間の育成」を教育的使命としています。さらに学園ビジョンR2030では「チャレンジ精神に満ちた人間」「社会の変化に対応し、自ら考え、行動する人間」「グローバル・シチズンシップを備えた人間」を掲げ、複雑で多様化する先の見通せない社会において、次の時代を担ってリードすることのできる人材の育成に努めております。

本学の特徴に、日本全国から高い目的意識と多彩な背景をもった学生がキャンパスに集い、多様性の中で学びを深めている点があります。国内学生の約4割が近畿圏以外の出身者で、また、世界の72ヵ国・地域から約2,800名の留学生を受け入れ、国や地域を超えた仲間と共に学び、大学生活のさまざまな場面で交流がうまれています。

さらに研究高度化中期計画では「新たな社会共生価値と創発性人材を生み出す次世代研究大学の実現」を基本目標に据えて、研究成果創出と研究拠点形成に取り組んでいます。文部科学省から助成される科学研究費助成事業配分額では全国私立大学4位（西日本私立大学1位）となるなど、全国屈指の恵まれた研究環境で大学院生などの高度専門人材の育成に力を入れています。

本学では「キャリアセンター」と「エクステンションセンター」が連携して学生の進路・就職支援にあたっています。エクステンションセンターでは公務員試験・公認会計士試験・司法試験などの難関試験合格・資格取得支援を行なっており、2023年度の国家公務員総合職試験合格者数は全国大学順位5位と高い合格実績を挙げています。また1999年に全国に先駆けて発足したキャリアセンターでは約70名のスタッフが学生の多様な相談に応じてサポートをしています。とくに大学におけるすべての学びがキャリア形成に重要であるとし、低回生から地域や経済・産業界、卒業生など「社会との接点」をもつ機会や、自身のキャリアについて考える機会を数多く提供しています。

一人ひとりの希望する進路の実現のため「豊かな教養と確かな専門的素養、そして総合的人間力を兼ね備えた人間」の育成を目指して、引き続き、学生・大学院生のキャリア形成支援を進めてまいります。今後とも本学へのご支援、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

学園ビジョンR2030

立命館学園は、建学の精神「自由と清新」のもと、「平和と民主主義」を教学理念に掲げ、先進的な教育・研究に取り組んできました。
今、私たち立命館学園は、その精神と理念、歴史を受け継ぎ、2030年にめざす新たなビジョンとして、「学園ビジョンR2030」を掲げます。

学園ビジョンR2030

挑戦をもっと自由に

Challenge your mind
Change our future

いま 世界と社会は 大きく急激に変わっています
先を見据えることが極めて難しい局面を迎えています

このような時代の中で
未来のあるべき姿を積極的に社会に提起していくとともに
柔軟に 粘り強く 変化に対応できる力を育み
多様な人々が集う学園の創造を通じて
社会に貢献します

このために 異なる価値観を認め合い
摩擦を恐れず 高め合い これまでの限界を超えていく

あらゆる人の自由な挑戦が
希望に満ちた未来につながる社会を目指して
私たちはこれからも挑戦を続けます

学園ビジョンR2030の学園像・人間像

学園像

学び続ける社会の拠点としての学園
自らのライフステージに合わせて、必要なことをいつでも、自分に適した形で学び、新たな挑戦の力を育むことのできる「人生の寄港(校)地」としての学園

人類社会における様々な課題に挑む学園
世の中の様々なレベルや規模で存在する課題を見出し、その解決に挑戦する学園

ダイバーシティ&インクルージョンを実現する学園
個人、組織、地域、国、宗教、風習、文化、世代をはじめとする社会のあらゆる多様性を前提とし、個人の意見や考え方の違いを理解・尊重し、他者と協働しながら多様な「つながり」を育む学園

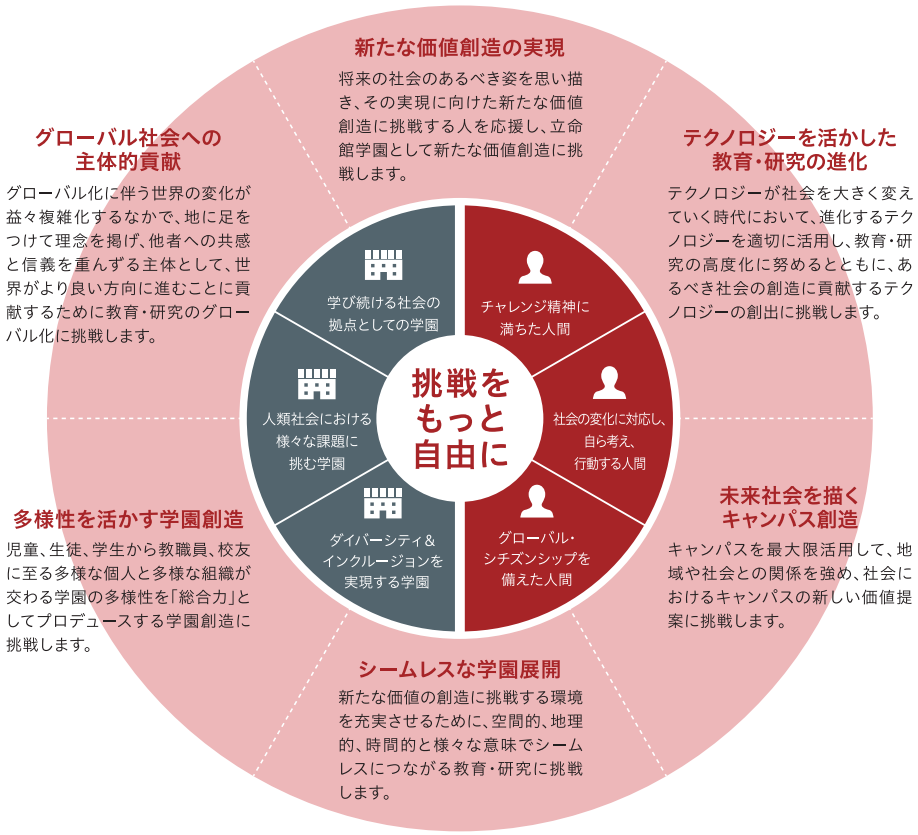
人間像

チャレンジ精神に満ちた人間
摩擦や失敗を恐れず、困難を粘り強く果敢に乗り越える強い意志と逞しさを備えた人

社会の変化に対応し、自ら考え、行動する人間
社会の変化をつかみ、様々な課題を認識する洞察力を有し、課題解決への一歩を踏み出す人

グローバル・シチズンシップを備えた人間
自分がグローバル社会の一員であることを自覚し、他者の立場と意見を尊重し、調和のとれた解を導き出すことにより、多文化共生社会の実現に挑戦する人

学園ビジョンR2030の政策目標



求人（インターンシップ）情報ご提供方法につきまして

本学へのご求人は「キャリタスUC」によるWEB配信をお願いいたします。

■キャリタスUCについて

キャリタスＵＣは大学を通じて、学生に求人等の情報を提供する大学公式の就職情報サイトです（株式会社ディスコが運営するシステムで、基本機能のご利用は無料です）。求人票やインターンシップ情報、企業情報は、すべて貴社専用の管理画面でご入力・登録が可能です。

キャリタスUCの効果的なご活用のポイント

■対象校を絞り込んで配信してください。

採用したい大学（学部・学科）を絞り込んで配信することをお勧めします。配信校が少ないほど、大学および学生画面で検索の優位性や上位表示などのメリットがあり、採用意欲の高い企業としての認知促進につながります。

■企業情報は常に最新情報をご提供ください。

オンラインで配信できるメリットを最大限に活かし、貴社の企業情報や求人票・インターンシップ情報を随時更新してください。配信された情報は、大学や学生が企業研究を行う上で重要な情報となります。

その他の資料等の受付方法

電子メール（E-mail）、郵便でも求人・インターンシップ情報を受け付けております。
※既卒者のご求人は、キャリタスUCでのみの受け付けとなります。詳しくはp.3をご参照ください。

■頂戴したい書類

❶「貴社独自フォーマットの求人申込書」
❷貴社に在籍されている本学卒業生の名簿
　本学の「立命館大学卒業生在籍調査票」をご利用いただく場合は、ホームページから下記をダウンロードしてご利用下さい。
　＜立命館大学卒業生在籍状況調査票ダウンロード＞
　https://www.ritsumei.ac.jp/career/corporate/ogob/
❸自己申告書
❹青少年雇用情報シート
❺貴社説明会・セミナーのご案内
❻貴社パンフレット
　（衣笠、びわこ・くさつ、大阪いばらきキャンパスで閲覧用とさせていただきますのでいずれも3部お送りください）
　※電子メールの場合は、Word、ExcelまたはPDF等の添付にてお送りください。

■ご送付先

立命館大学キャリアセンター　BKCキャリアオフィス　求人担当宛
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1　　TEL：077-561-3942　　E-mail：carcrt@st.ritsumei.ac.jp

その他ご求人についてのお願い

大学院生を対象としたご求人

本学では高度職業人の育成を目的とした大学院改革を積極的に行い、多様化・高度化する人材ニーズに応え得る大学院修了者の輩出に努めております。大学院修了予定者（博士課程前期課程・修士課程／博士課程後期課程）をご採用の場合は、求人情報に「修士／博士」または「博士課程前期課程／博士課程後期課程」など、対象が分かるようにご明記いただきたくお願いいたします。

外国人留学生のご求人

本学では2,824名（含む大学院、2023年5月1日時点）の外国人留学生が学んでおります。出身国・地域と日本の文化に精通し、豊かな国際性を有する外国人学生・留学生をご採用いただけますと幸いです。
※外国人留学生の学修言語は日本語または英語です。

英語で選考を実施されるご求人

本学では英語で学位を取得するコースで学ぶ学生も在籍しております。英語での選考を実施される求人情報や英語での参加が可能なインターンシップ情報がございます場合は、是非とも本学までご提供をお願いいたします。

障害学生のご求人

本学では、「障害学生を含むインクルーシブな大学づくり」に向けて、障害学生支援を行っています。支援を通じて学び成長した学生が、その適性に応じて能力を発揮できるよう、障害学生を対象とした求人情報のご提供をお願いいたします。
※障害学生を主な対象とするキャリタスUCを通じた求人票のご登録にあたっては、①「求人票タイトル」に【障がいのある方採用】などのご記載、②「提出書類・応募資格等その他備考」欄において「障がいのある方のための求人」へのチェックをお願いします。
※仕事研究・インターンシップのご登録にあたっては、「コース名称（タイトル）」に【障がいのある方対象】などのご記載をお願いいたします。

学校推薦（理系学生）のご求人

本学では、理系学生を対象とする技術系職種のご求人につきまして、学校推薦制度を設けております。
キャリタスUCを通じて求人情報をご提供の際は、「エントリー／採用方法」の欄に、学校推薦の情報をご記載ください。

既卒者のご求人

キャリアセンターでは、卒業生の就職について、株式会社マイナビワークスと業務提携を行い、支援を行っております。既卒者の採用についての情報がございましたら、在学生対象と同様にキャリタスUCを通じて求人情報をご提供ください。その際「求人のタイプ」で「既卒者応募歓迎」のチェックボックスにチェックを入れていただきますよう、お願いいたします。ご提供いただいた求人情報は、本学よりマイナビワークス経由で本学卒業生に限定して公開いたします。
※キャリタスUCを使わず、郵送・メール等で、ご提供された既卒者のみを対象とした求人情報につきましては、卒業生への告知が出来かねます。悪しからずご了承のうえ、キャリタスUCを通じての既卒者に対する求人情報のご提供にご協力のほどお願いいたします。
※マイナビワークスと既に契約されている場合は、お手数ですがマイナビワークスまでご連絡ください。
マイナビワークス電話番号：　0120-982-799　（対応時間 9：15～17：45）

インターンシップ情報／大学主催セミナー／キャリアセンターとの面談等について

インターンシップ情報のご提供

本学では、「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」（文部科学省、厚生労働省、経済産業省）、ならびに「令和６年度大学、短期大学及び高等専門学校卒業・修了予定者に係る就職について（申合せ）」（就職問題懇談会）に従い、「求人情報」とは区別して、インターンシップ情報もキャリタスUCを通じて承っており、学生に周知しております。
なお、インターンシップ募集の際には、学生の学修環境の確保にご理解・ご配慮くださいますようお願いいたします。

大学主催セミナー（学内セミナー）へのご参加希望に関わるご案内

本学では人事ご担当の方々をお招きしたセミナーを随時開催しております。
●業界研究セミナー（採用広報活動解禁前）
●企業説明会　　（採用広報活動解禁以降）、など

＜注意点＞

年間を通じてご参加希望を承っておりますが、日程・会場の都合上、お申込いただきました全ての企業様にご参加いただくことが難しく、参加をお願いする企業様に対してのみ、改めてキャリアセンターより、個別にお声がけをさせていただきます。予めご了承ください。
また、業界研究セミナーはキャリア教育の一環として開催しておりますため、低回生が参加する場合がございます。

■参加希望のお申込方法

参加ご希望の場合は、ホームページにてお手続き方法やご留意事項などの詳細をご確認のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。
＜求人・インターンシップ情報のご提供／大学主催セミナー参加希望について＞
https://www.ritsumei.ac.jp/career/corporate/recruitment/

キャリアセンターとの面談について

立命館大学キャリアセンターへのご来訪希望につきましては、オンラインフォームにて全キャンパス（オンライン面談含む）分を一括で承っております。
各キャンパス キャリアセンターへのアクセス・窓口時間等につきましては、p.17「キャリアセンター窓口のご案内」にてご案内しておりますので、併せてご参照ください。
＜キャリアセンターとの面談について＞
https://www.ritsumei.ac.jp/career/corporate/appointment/

貴社に在籍されている本学卒業生（OBOG）のご紹介について

本学では、学生の就職活動におけるOBOG訪問の要望が強く、また学生の進路選択の際にも大変重要な役割を担っております。つきましては、OBOGを是非ともご紹介ください。

＜ご提供方法＞

①　キャリタスUCでの登録
キャリタスUCをご利用されている場合は、「企業情報管理」内の「OB・OG情報」からご登録いただくことが可能です。なお、学生は貴社ページの「OB・OG」から情報を閲覧いたします。
②　郵送またはメールでの送付
キャリタスUCをご利用されていない場合は、求人票とともに郵送・メールでご送付ください（ご送付方法の詳細は、p.2「求人（インターンシップ）情報ご提供方法につきまして」内の「その他の資料等の受付方法」をご参照ください）。お送りいただきました名簿につきましては、本学において「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、キャリタスUCの貴社ページ内、「学校オリジナル情報」に掲載させていただきます。掲載情報は本学の学生のみが閲覧可能です。名簿について学生に対する公開を不可とされる場合は、その旨朱書きにてご明示ください。

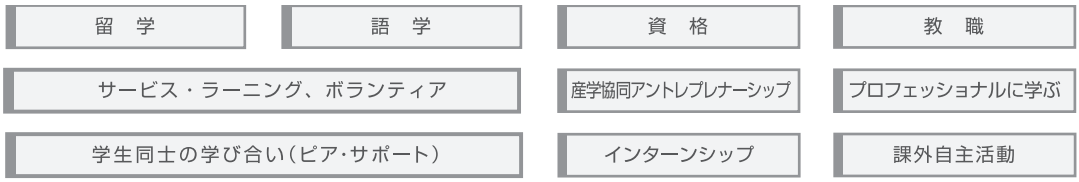
理系学部･研究科の就職委員情報について

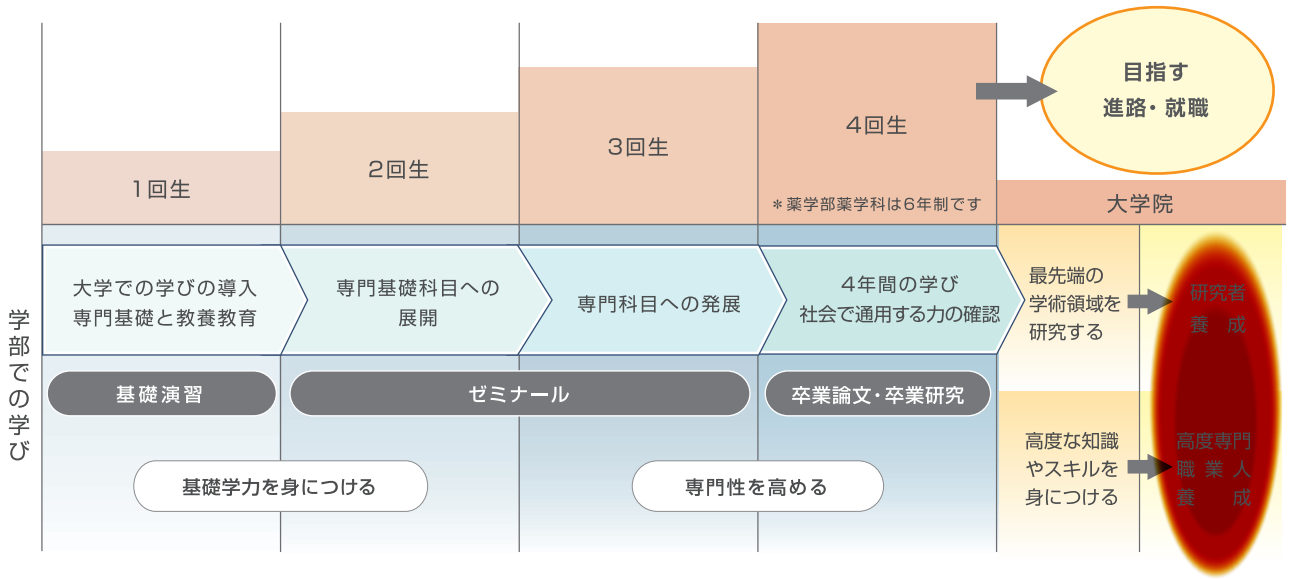
本学では理系学部・研究科の就職委員（就職担当教員）名簿をご用意しております。
就職委員（就職担当教員）の所属・氏名・連絡先等は、就職委員名簿に掲載しておりますのでホームページをご確認のうえご請求いただきますよう、よろしくお願いします。
＜理系学部･研究科の就職委員情報について＞
https://www.ritsumei.ac.jp/career/corporate/science/
※ご訪問の際は、直接教員にアポイントをお取りいただきますようお願いいたします。
※文系学部・研究科の就職委員名簿の取りまとめはございません。悪しからずご了承ください。

学びのシステム

学習者が中心となる教育を―学びのコミュニティで学びを創る。コモンズで学ぶ―

立命館大学では、学習者中心の教育を行っています。各学部が教育目標や育成を目指す学生像を設定し、初年次の学力基盤形成や、学士課程教育での確かな学びの獲得を通して、学生の学びの期待に応え、学生が卒業時に何を身につけたのかを明確にして社会へはばたくための教育を展開しています。大学での学習に必要な学習相談体制も整備してきました。また、正課の教育プログラムに加えて、海外留学、社会と連携したプログラム、学生の学びをサポートする環境整備（コモンズ、奨学金、仲間とともに学ぶピア・サポート活動）など、本学独自の支援システムを構築しています。





学生同士で学び合うシステム

立命館大学には、新入生の学びを先輩がバックアップするオリター/エンターをはじめ、大学院生によるTA（ティーチング・アシスタント）や上回生によるES（エデュケーショナル・サポーター）など、先輩が後輩の学びをサポートし、互いに成長する独自の仕組みがあります。大学のあらゆる場面で見られる学びのスタイルです。

学習者の実態調査･分析にもとづく教育力強化を推進(FD:Faculty Development)

立命館大学では、学習者が中心となる教育を確実に進めるために、学生の実態調査を実施し、その分析結果を踏まえたFD活動を推進しています。

大学院キャリアパス形成支援

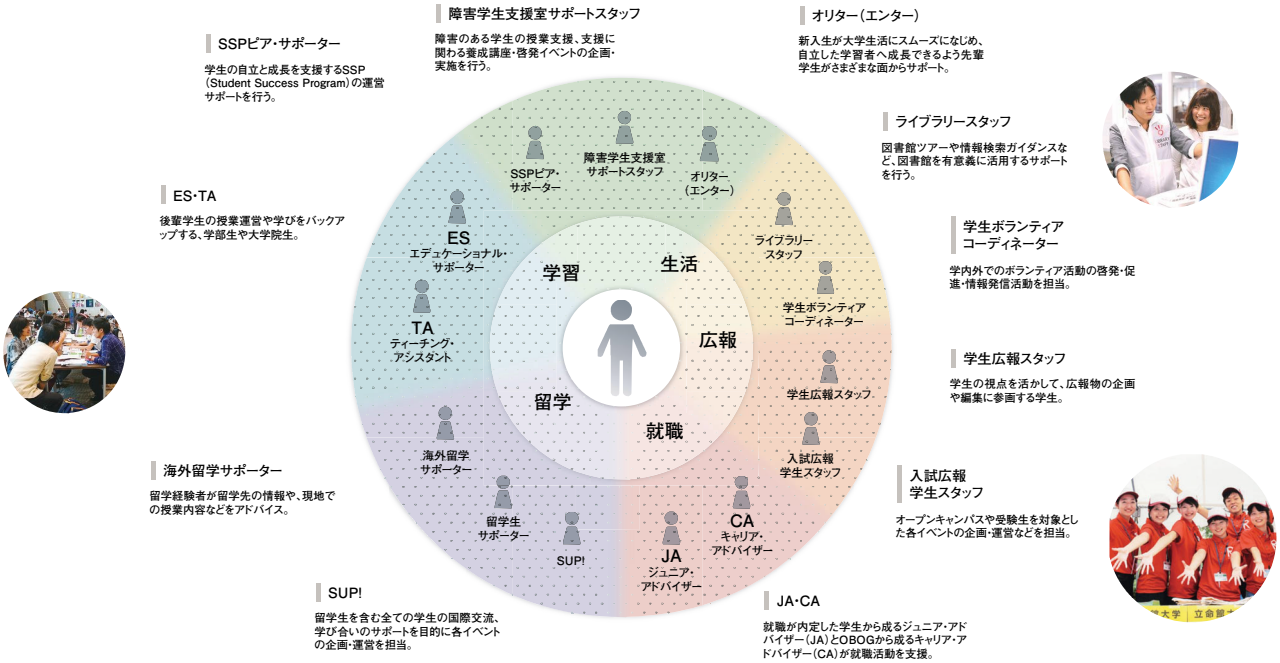
目標とするキャリアパスを実現するためには、専門分野を追求し、その過程で修得した知識や能力を様々な分野で活用できることが必要です。立命館大学では、大学院生の学びに対し「奨学金・研究助成制度」と「大学院キャリアパス支援プログラム」の2つの側面から支援しています。授業料をはじめ、研究活動を行うための経済的な支援とともに、修了後のキャリア獲得に繋がるスキルアップや知識を身につけるための各種セミナーをすべて無料で実施しています。また、高度専門人財を育成するためのフェローシップ制度や専門研究員などのポストを整備し、博士後期課程修了後のキャリア形成を支援しています。

■大学院キャリアパス推進室Webサイト
URL　https://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/g-career/
■若手研究者育成の取り組みについては、p.8をご参照ください。

学生支援

学生同士が仲間とともに、学びあい、高めあい、成長する

本学は学生同士が仲間とともに学び成長する「学びのコミュニティ」を大切にしています。キャンパスには、「コモンズ」と呼ばれる学生たちが自由に活用し、活動できる空間があらゆるところに配置され、学生は仲間とともに学ぶなかで新たな気づきを得るとともに、組織の中でのリーダーシップやコミュニケーション能力を育んでいます。



立命館大学での学びと成長を経済的に支援

全国トップクラスの規模の奨学金制度により、学生の学修や正課・課外での多様な取り組みを経済的に支援しています。経済的理由により修学が困難な学生を支援する「経済支援型奨学金」では、安心して学ぶことができる環境を整備しています。また、正課学習、海外留学、資格取得、課外自主活動などに取り組む学生を支援する「成長支援型奨学金・助成金」では、学生の目標実現をバックアップしています。

課外自主活動への支援

立命館大学では、課外自主活動を、切磋琢磨できる仲間とのつながりの中でコミュニケーション能力やリーダーシップ等の力量を形成し、学生が成長していく学びの場と位置づけています。活動実績としては、各分野の全国・世界大会において優れた実績をあげるなど、学園アイデンティティの形成に大きな役割を果たしています。大学では、こうした活動の活性化、高度化のため、財政的支援を含む多様な支援政策を設け、学生の活動をバックアップしています。

一人ひとりの学生への支援

本学では包括的学生支援（正課・課外の枠を超えて、学生の学びと成長を多面的にとらえて支援していくことを目指したもの）として、以下の取り組みにより、一人ひとりの学生への支援を行っています。

■ 障害学生支援室

本学では障害学生を含むインクルーシブな大学づくりを目指しています。障害（身体・精神・発達等の障害の他、病気や一時的怪我を含む）のある学生に対して、専門コーディネーターが個々のニーズを聞き取りながら、所属学部や関連する教職員と連携し、すべての学生が大学での学びの場に参加できる環境作りを進めています。

■ SSP（Student Success Program）

SSP（Student Success Program）は、学生「一人ひとり」が正課と課外すべての学生生活を通じて学びの主体として「自立」し、最大限の「成長」を遂げられるようになるための学生支援です。具体的には、支援コーディネーターによる学修スタイルのアセスメント、スチューデントスキルを身に付けるセミナーの実施、個別面談やピア・サポーターが中心となったグループ支援を通じて、充実した学生生活の実現にむけた支援を行っています。

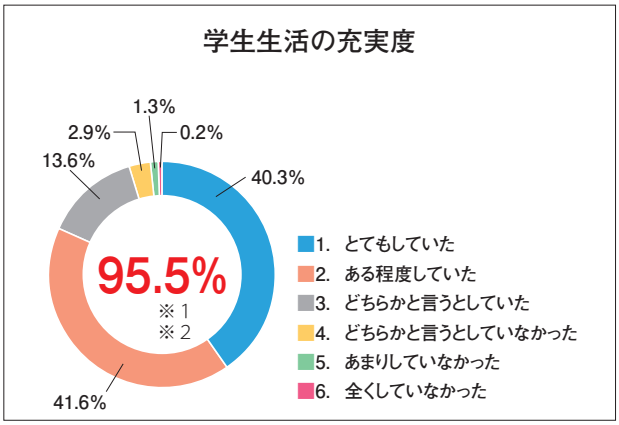
■ 学生サポートルーム

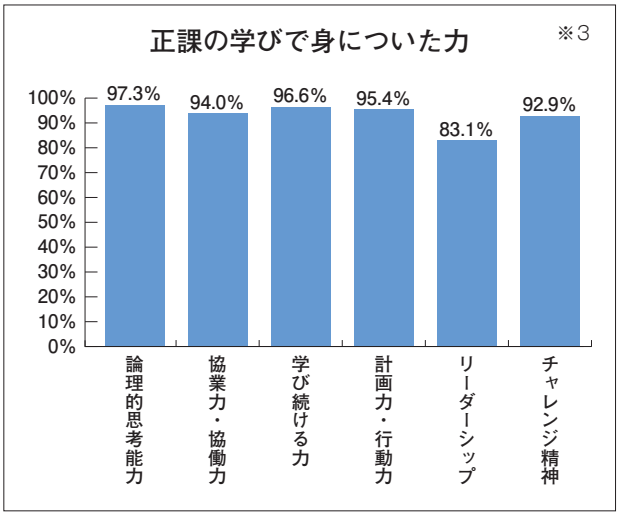
カウンセラー（臨床心理士）を配置し、大学生活を送る上でのあらゆる悩み（学業・進路、人間関係、メンタルヘルスなど）を相談できる場として開設しています。

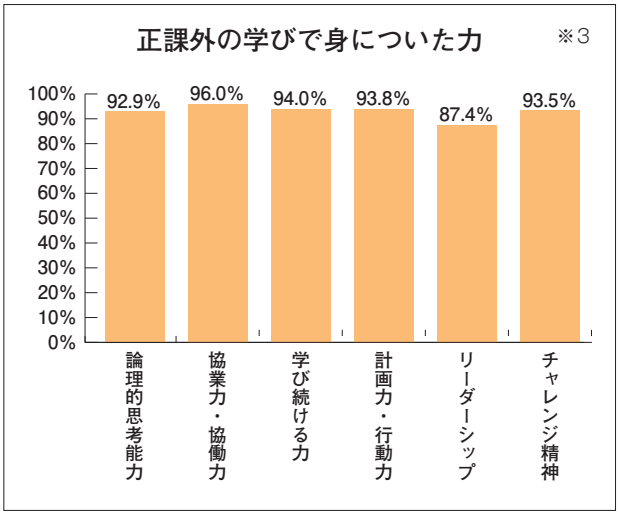
卒業生アンケート

●立命館大学の学生・大学院生は、コロナ禍においても充実した学生生活を送り、正課・正課外の学びを通して成長を実感。

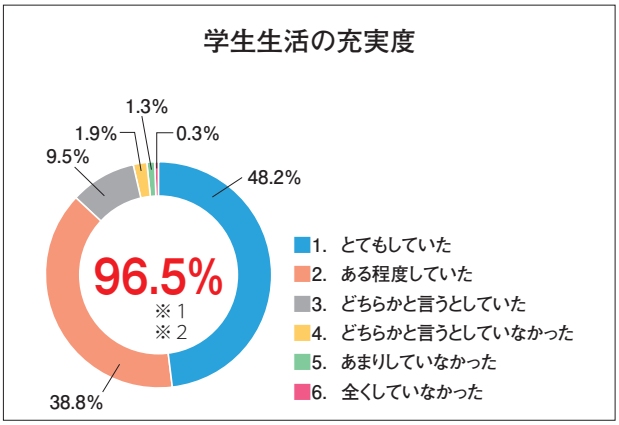
学部卒業生

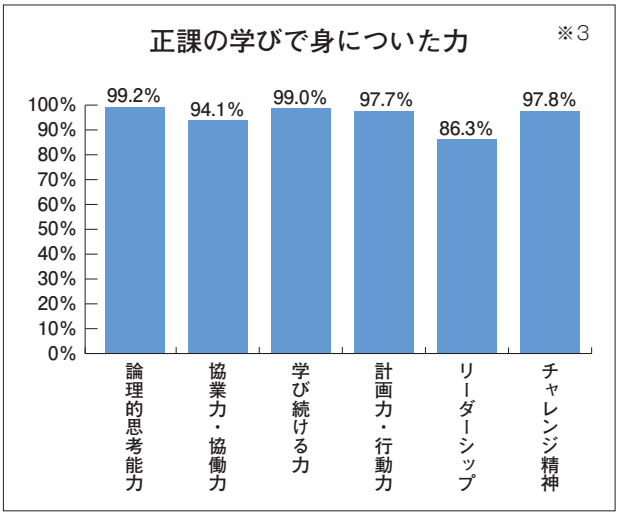






大学院修了生





※データは2022年度立命館大学卒業・修了生アンケートを基に作成
※1　円グラフ中央の数値は6件法の回答で上位3項目の回答率の計を表示
※2　端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。
※3　棒グラフの数値は6件法の回答で上位3項目の回答率の計を表示

若手研究者育成の取り組み

立命館大学では、研究力向上のための研究高度化計画において、大学院生についても「若手研究者」として位置づけ、それぞれのキャリアステージに応じた多様な支援と基盤的な研究支援の充実に力を入れています。
現在、21の研究科に約3,900名の大学院生が在籍しており、深い専門性と社会実装能力を備えた高度専門人材として活躍できるよう日々の研究に取り組んでいます。
以下に特徴的な取り組みを紹介します。

「立命館NEXT(New Educational Xross-Training)フェローシップ・プログラム」、「RARA(Ritsumeikan Advanced Research Academy／立命館先進研究アカデミー)次世代研究者育成プログラム」

優秀で意欲のある博士課程後期課程の大学院生に対して、研究費および研究活動支援金（生活費相当額）を支給し、学際的で先進的な研究に専念できる環境を提供しています。現在、90名の院生が「NEXT学生フェロー」「RARA学生フェロー」として選抜され、将来のアカデミアを担う若手研究者あるいは企業で活躍する高度専門人材としての力量形成に取り組んでいます。

NEXT学生フェロー　立命館大学 NEXTフェローシップ・プログラム

RARA学生フェロー　RARA

大学院キャリアパス推進室の支援事業

「立命館大学　大学院キャリアパス推進室」では、大学院生に特化したキャリアパス形成支援を行っています。各種奨学金制度といった基盤的支援に加え、「トランスファラブルスキル」の養成を目的としたセミナーを実施するなど今日的課題にも対応した支援を行い、幅広くかつ丁寧な支援を展開しています。

セミナーで修得できるスキルの一例

YouTubeでも配信しています

研究のアウトリーチ活動

本学の大学院生は、「研究のアウトリーチ活動」のさまざまな機会を通じて、幅広く社会に対して、自身の研究内容をわかりやすく魅力的に発信するスキルを磨いています。

ライスボールセミナー／附属校・提携校生対象の研究セミナー

100人論文 at 立命館大学

100人論文at立命館大学／研究内容をWEB上で一般公開しコメントを募集

研究発表会の様子

Ri-SEARCH(立命館大学若手研究者　学術・キャリア情報検索システム)

大学院生は自身の研究業績を専用のデータベースに登録しています。
研究業績については以下のURLから検索可能なので、ぜひご参照ください。

検索サイトURL<https://gyoseki.ritsumei.ac.jp/ritgshp/KgApp/>

立命館大学研究活動報『RADIANT(ラディアント)』は2015年11月に創刊号(特集：アジア)を発行し、今年で10年目を迎えます。今後も毎号1つのテーマを切り口に自然科学系から人文社会科学系まで、本学で展開する多様な研究を幅広く紹介していく予定です。

・RADIANT送付(無料)ご連絡先：radiant@st.ritsumei.ac.jp

RADIANT 立命館大学研究活動報　Read me!

Webでしか読めないバックナンバーはこちらから

国際教育の推進

立命館大学は1980年代から大学改革の一環として「国際化」に積極的に取り組み、1987年に交換留学制度をスタート、1988年には西日本で初の国際関係学部を開設しました。文部科学省の国際化拠点整備事業にも多数採択され、わが国における高等教育の国際化推進において先導的な役割を果たしています。

国際的なネットワークの構築

2023年10月1日時点、世界69か国・地域の471の大学・研究機関と協定を締結、海外大学・機関と連携しながらフィールドワークなどを通じて世界を実際に体験するプログラムや専門的な内容を外国語で学ぶ交換留学など、留学目的や学生の語学レベルに合わせた多彩なプログラムを開発し、拡充を図っています。
また、大学独自の海外オフィスを６拠点有しており、海外留学プログラムの現地サポート、外国人留学生募集、研究発信、校友会支援などに取り組んでいます。

立命館大学 海外拠点
カナダ・バンクーバー
インド・ニューデリー
イギリス・ロンドン
中国・北京
ベトナム・ハノイ
アメリカ・ワシントンDC

ブリティッシュ・コロンビア大学内のオフィス
（カナダ・バンクーバー）

ポストコロナ海外留学再活性化に向けた取り組み

新型コロナウイルス感染症の広がりにより、海外留学プログラムを中断せざるを得ない状況に直面しましたが、その期間も、学生の学びを止めないという理念に基づき、海外協定大学とともにオンライン留学プログラムを新たに開発するなど、新しい国際教育の展開・連携に取り組んできました。

2023年度は、「ポストコロナ海外留学再活性化」の年度と位置づけ、派遣人数枠の拡大と財政的なサポートに取り組んでいます。海外留学プログラム参加者全員を対象にした奨学金（約3億5,000万円）に加え、円安や物価上昇による留学費用の負担増加に対処するため、本学の卒業生で構成される立命館大学校友会による支援も受け、「緊急経済追加支援（奨励金）」7,600万円を予算化し、海外渡航を積極的に後押ししています。

Global Fieldwork Projectでのフィールドワークの様子
（2023年9月、カンボジア）

キャンパス内の国際交流

キャンパス内での国際交流をより一層活発にするため、2018年に各キャンパスにグローバルコモンズ「Beyond Borders Plaza (BBP)」を開設しました。BBPは、国境、文化、言語、価値観などさまざまなBorderを超えて繋がりを生み出し、多様なバックグラウンドを持つ学生が共に学び合うことをコンセプトにしています。この自由な空間で仲間と共にグローバルな素養を高める中で「多文化協働」のできる人材を世界に輩出することを目指しています。

海外留学プログラム

bbp Beyond Borders Plaza

びわこ・くさつキャンパスのBBP

キャリアセンター紹介

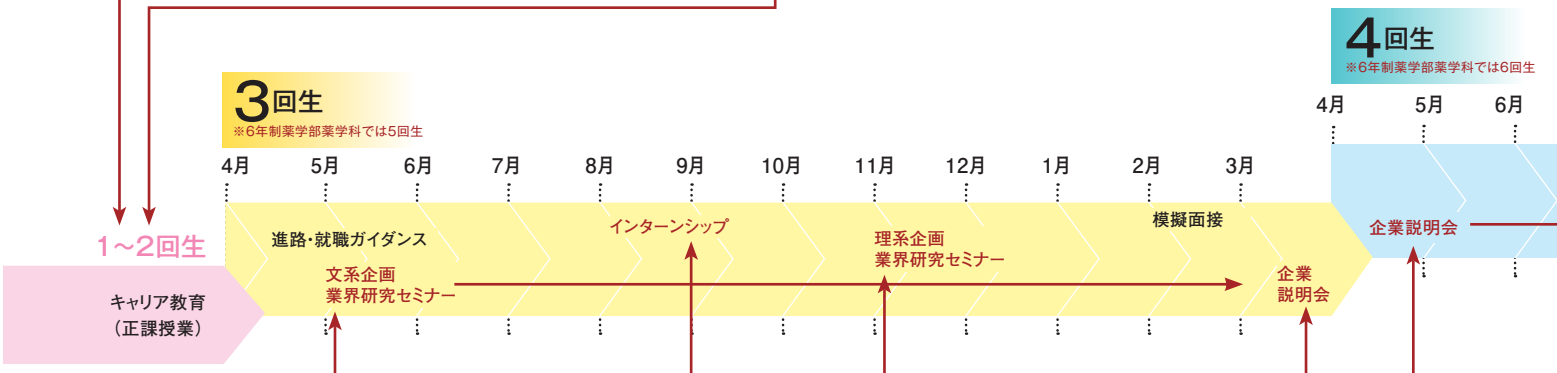
立命館大学では、高い専門性を身につけ、グローバル化に対応できる資質を持った人材を社会に送り出すべく、自分の強みや仕事に対する考え方など、将来のキャリアについて早い段階から考えることができるよう、さまざまな取り組みを行っています。これら取り組みが学生個々の状況に応じた支援となるよう、キャリアセンターでは年間を通じて学生の進路希望や活動状況を把握し、対面またはオンラインを通じた支援を展開しています。

キャリア教育（正課授業）

本学では、全学共通の教養科目「キャリア教育科目」を展開しています。
キャリア教育科目では、「自らの学びを活かして、どのように社会や世界と関わるか」を深く省察することにより、自らの将来を構想していきます。学部や専門領域が異なる学生が一つのクラスに集う「多様性」を活かし、全ての科目で受講生同士のグループワークを実施しています。また、多くの産業界の方々に講演していただいたり、学生の発表に対してコメントしていただくなどをして、大学での学びの意義を社会との関わりの中で考え、社会に出るまでに学ぶべきことに気づく機会を提供しています。

低回生支援

キャリアセンターでは、学部1・2回生からのキャリア形成支援に注力しています。低回生だからこそ幅広いキャリアの選択肢を知り、意志ある選択を行うことが重要であるとの考えのもと、「固定観念を壊す」「多様性を発見する」「主体的に考える」ための模索機会・挑戦機会として「キャリア形成支援企画」を正課授業とは別に実施しています。
VUCAの時代にあって、「これまでの価値観」から「これからの価値観」へのシフトは強力に進んでいます。正解思考に陥ることなく、「自ら時代を切り拓く人材」の輩出を目標に、企業・団体の皆様や他大学とも連携しながら、幅広い支援を実施する体制を構築していくことを目指しています。これらの取り組みにご協力いただけるご提案がございましたら、キャリアセンターまでお寄せいただけますと幸いです。



文系企画　業界研究セミナー

事務系職種を目指す文系学生が広い視野を持って業界研究を進められるように、企業から講師をお招きする「業界研究セミナー」を実施しています。
文系学生がさまざまな業界について理解を深めて、進路選択の幅を拡げ、自らに適した進路を実現できるよう支援しています。

理系企画 業界研究セミナー（11月）

技術系職種を目指す理系学生に向けて、学生の認知度が低い傾向のあるBtoB業態での優良企業を中心に招聘し「業界研究セミナー」を秋の段階で実施しています。
理系学生が志望する業界を多様な視点から捉えることで学生の進路選択の幅を拡げ、納得できる進路実現のため支援しています。

インターンシップ（8月･9月）

本学では、企業や行政・研究機関等のインターンシップ参加を学生に促し、就業体験することで、自身のキャリアに関する幅広い可能性を知るとともに、社会人に求められる自主性やスキルを身につけて欲しいと考えています。大学にお寄せいただいたインターンシップ募集情報は、キャリタスUCに掲載し、学生に積極的な参加を呼び掛けています。

障害学生支援

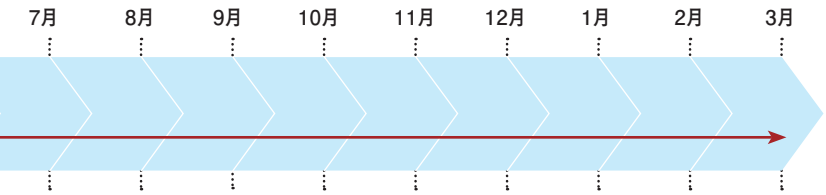
キャリアセンターでは、各キャンパスに「障害学生支援担当者」を配置し、障害学生支援室や学生サポートルームなどの学内機関と連携しながら、障害学生に対するキャリア支援を実施しています。
障害者手帳取得の有無にかかわらず、就職活動全般にかかる相談やエントリーシート作成、採用選考に関するアドバイス、支援企画の活用の仕方などの支援を行っています。障害学生が卒業後に自立した職業生活を実現するため、「必要な配慮の伝え方」など学生と雇用者の相互理解が進むよう、相談・支援に取り組んでいます。
また学生の状況によっては、就労移行支援事業所を利用し、マナーやスキルを身につけながら、体験実習を通して自身の職業適性を見極めつつ就職活動を進めていく方法もあり、これらを踏まえて、適宜、助言や情報の提供も行っています。

スチューデンツ・ネットワーク

本学では、在学生と卒業生がお互いに支え合い成長していく「スチューデンツ・ネットワーク」を構築しています。
社会で活躍する卒業生のOBOGで構成される「キャリア・アドバイザー（CA）」については、社会人目線で在学生の進路選択や就職活動についてサポートを行っています。訪問会や面接練習会などの学内企画をはじめ、大学公認OBOG訪問プラットフォーム「ビズリーチ・キャンパス」を通して、積極的にOBOG訪問を受入れています。
また、進路決定した内定者で構成される「ジュニア・アドバイザー（JA）」については、キャリアセンター公認の就職活動支援団体として、自身の進路選択や実体験をもとに後輩支援を行っています。

立命館大学公認OBOG
訪問プラットフォーム
「ビズリーチ・キャンパス」

BIZREACH CAMPUS



企業説明会の実施状況

本学では、就職活動における視野を広げ、また企業・団体の皆様から直接お話を伺う機会として、対面形式およびオンライン形式での企業説明会を開催しています。採用選考活動解禁（6月）以降に開催する企業説明会では、説明会終了後に一部の企業・団体の皆様による選考会を実施し、学生がスピーディーに就職活動を進めるための機会としています。2023年3月卒業・修了の学生・大学院生を対象とした企業説明会では、554社にご協力いただき、4,486名が参加（いずれも延べ数）、学生自身の可能性を広げるきっかけとなりました。

■企業説明会（2022年3月～2022年12月開催）

2023年3月 卒業・修了者対象	参加企業数 （延べ数）	参加者数 （延べ数）
企業説明会 （対面・オンライン形式）	554	4,486

本学の学年暦は以下の通りです。
ご採用活動に際しては、
学業への配慮をお願いいたします。

2024年度　立命館大学　学年暦

学部行事

春学期　4月1日～9月25日		
4月	1日（月）	春学期開始
	2日（火）	入学式
	5日（金）	春セメスター授業開始
7月	20日（土）	春セメスター授業終了
	23日（火）	春セメスター定期試験開始
	31日（水）	春セメスター定期試験終了
8月	1日（木）	夏期休暇開始
	26日（月）	夏集中講義開始
9月	7日（土）	夏集中講義終了
	22日（日）	秋季卒業式
	25日（水）	秋季入学式
		夏期休暇終了
		春学期終了
秋学期　9月26日～3月31日		
9月	26日（木）	秋学期開始
		秋セメスター授業開始
12月	26日（木）	冬期休暇開始
1月	5日（日）	冬期休暇終了
	6日（月）	秋セメスター授業再開
	20日（月）	秋セメスター授業終了
	22日（水）	秋セメスター定期試験開始
	30日（木）	秋セメスター定期試験終了
	31日（金）	春期休暇開始
3月	20日（木）	卒業式（OIC）
	21日（金）	卒業式（衣笠）
	22日（土）	卒業式（BKC）
	31日（月）	春期休暇終了
		秋学期終了

2024年度　立命館大学大学院　学年暦

大学院行事

春学期　4月1日～9月25日		
4月	1日（月）	春学期開始
	2日（火）	入学式
	5日（金）	春セメスター授業開始
7月	22日（月）	春セメスター授業終了
8月	1日（木）	夏期休暇開始
	26日（月）	夏集中講義開始
9月	7日（土）	夏集中講義終了
	22日（日）	秋季学位授与式（修士・専門職）
	25日（水）	秋季入学式
		夏期休暇終了
		春学期終了
秋学期　9月26日～3月31日		
9月	26日（木）	秋学期開始
		秋セメスター授業開始
	28日（土）	秋季学位授与式（課程博士・論文博士）
12月	26日（木）	冬期休暇開始
1月	5日（日）	冬期休暇終了
	6日（月）	秋セメスター授業再開
	20日（月）	秋セメスター授業終了
	31日（金）	春期休暇開始
3月	20日（木）	学位授与式（修士・専門職）（朱雀・OIC）
	21日（金）	学位授与式（修士・専門職）（衣笠）
	22日（土）	学位授与式（修士・専門職）（BKC）
	23日（日）	学位授与式（課程博士・論文博士）
	31日（月）	春期休暇終了
		秋学期終了

※研究科によって一部日程が異なります。

データで見る立命館 2025年3月卒業・修了予定者在籍者数

■学部

（人）

キャンパス	学部	学科	人数
衣笠キャンパス	法学部	法学科	742
	産業社会学部	現代社会学科	908
	国際関係学部	国際関係学科	377
		アメリカン大学・立命館大学国際連携学科	11
		計	388
	文学部	人文学科	1,095
	映像学部	映像学科	157
びわこ・くさつキャンパス	経済学部	経済学科	803
	スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	251
	食マネジメント学部	食マネジメント学科	326
	理工学部	数理科学科	90
		物理科学科	80
		電気電子工学科	164
		電子情報工学科	130
		機械工学科	195
		ロボティクス学科	101
		建築都市デザイン学科	93
		環境都市工学科	181
		計	1,034
	情報理工学部	情報理工学科	498
	生命科学部	応用化学科	112
		生物工学科	70
		生命情報学科	72
		生命医科学科	57
		計	311
	薬学部	薬学科	68
		創薬科学科	57
		計	125
大阪いばらきキャンパス	経営学部	経営学科	663
		国際経営学科	150
		計	813
	政策科学部	政策科学科	413
	総合心理学部	総合心理学科	291
	グローバル教養学部	グローバル教養学科	91
合計			8,246

■研究科

（人）

キャンパス	研究科名		前期	後期
衣笠キャンパス	法学研究科		30	1
	社会学研究科		23	4
	国際関係研究科		68	6
	文学研究科		51	14
	映像研究科		11	0
	言語教育情報研究科		41	0
びわこ・くさつキャンパス	経済学研究科		45	7
	スポーツ健康科学研究科		32	7
	食マネジメント研究科		18	3
	理工学研究科	基礎理工学専攻	63	4
		電子システム専攻	132	7
		機械システム専攻	162	6
		環境都市専攻	107	5
		計	464	22
	情報理工学研究科	情報理工学専攻	198	19
	生命科学研究科	生命科学専攻	155	6
	薬学研究科	薬科学専攻	33	4
大阪いばらきキャンパス	経営学研究科		31	7
	政策科学研究科		38	5
	人間科学研究科		62	17
	テクノロジー・マネジメント研究科		73	6
合計			1,373	128

■大学院博士課程（5年一貫制）

（人）

学部	専攻	人数
先端総合学術研究科	先端総合学術専攻	31
計		31

■大学院博士課程（4年制）

（人）

学部	専攻	人数
薬学研究科	薬学専攻	2
計		2

■専門職学位課程

（人）

学部	専攻	人数
法務研究科	法曹養成（2年コース）	56
	法曹養成（3年コース）	16
計		72
経営管理研究科	経営管理（マネジメントプログラム）	29
	経営管理（キャリア形成プログラム）	48
計		77
教職研究科	実践教育専攻	23
計		23

＜2024年4月～大阪いばらきキャンパスの新展開について＞

2024年4月、映像学部・映像研究科（衣笠キャンパス・京都府京都市）、情報理工学部・情報理工学研究科（びわこ・くさつキャンパス・滋賀県草津市）を、大阪いばらきキャンパス（大阪府茨木市）に移転、この新展開を機に立命館大学全体として更なる教育・研究の発展を目指します。

データで見る立命館 地域別在籍者数

都道府県別在籍者数（2025年3月卒業・修了予定者数）

合計8,736名

立命館大学では、近畿圏以外の出身学生が約4割を占めています。

北海道		文系	理系
	206	163	43
東北地域			
青　森	8	7	1
岩　手	11	7	4
宮　城	26	17	9
秋　田	9	7	2
山　形	8	8	0
福　島	17	13	4
関東地域			
茨　城	69	52	17
栃　木	35	26	9
群　馬	37	32	5
埼　玉	74	66	8
千　葉	52	41	11
東　京	197	157	40
神奈川	78	64	14

北陸地域		文系	理系
富　山	74	48	26
石　川	104	70	34
福　井	90	64	26
甲信越地域			
新　潟	37	31	6
山　梨	30	22	8
長　野	86	66	20
東海地域			
岐　阜	178	118	60
静　岡	224	157	67
愛　知	694	423	271
三　重	159	100	59
近畿地域			
滋　賀	819	527	292
京　都	1,505	1,089	416
大　阪	1,590	1,084	506
兵　庫	660	493	167
奈　良	317	212	105
和歌山	114	82	32

中国地域		文系	理系
鳥　取	42	34	8
島　根	19	17	2
岡　山	122	93	29
広　島	209	142	67
山　口	59	48	11
四国地域			
徳　島	46	32	14
香　川	97	71	26
愛　媛	75	52	23
高　知	38	25	13
九州・沖縄地域			
福　岡	287	208	79
佐　賀	30	23	7
長　崎	27	19	8
熊　本	37	25	12
大　分	36	25	11
宮　崎	28	25	3
鹿児島	44	35	9
沖　縄	32	30	2

※都道府県別在籍者数は出身高校所在地をもとに集計しています（留学生・海外出身者除く）。

Column　UIJターン就職を希望する学生の支援

全国から学生が集まる立命館大学ならではの取り組みとして、地元へのUターン就職、出身地とは異なる地方へのIターン就職、地元近隣地域へのJターン就職を希望する学生を支援するため、さまざまな取り組みを行っています。UIJターン就職の現状、UIJターン就職に向けた情報収集方法を案内する「UIJターン就職ガイダンス」を年間通じて複数回実施したり、厚生労働省委託「Lo活プロジェクト」と連携した説明会等を開催しています。また、全国30の道府県と就職支援協定を締結しており（2023年12月末時点）、自治体と連携して、地元有力企業を招聘したセミナーを開催する等、地域で働く魅力を学生に伝えています。

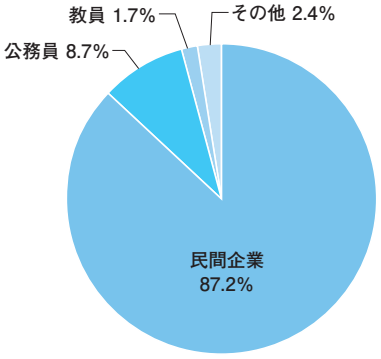
データで見る立命館 進路・就職先データ集

以下は、2022年度（2022年9月・2023年3月卒業・修了者）データ

本学の就職状況が一目でわかるよう、データにまとめました。
立命館憲章の『確かな学力の上に、豊かな個性を花開かせ、
正義と倫理をもった地球市民として活躍できる
人間の育成に努める』とあるように、
その理念は進路において幅広く実現できていることがわかります。

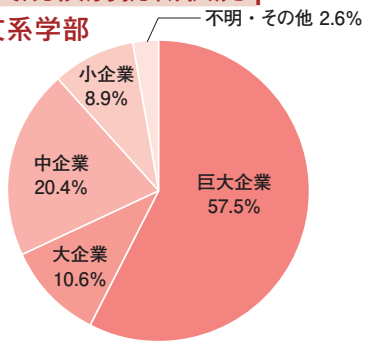
※端数処理の関係で100%にならない場合があります。

就職者進路先 内訳（学部全体）

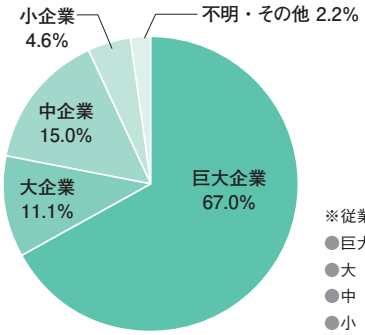


従業員規模別就職状況

文系学部



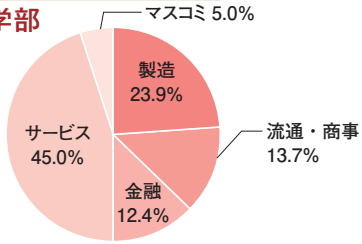
理系学部



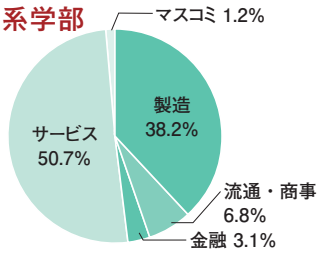
※従業員規模
- 巨大企業：1,000人以上
- 大 企 業：500～999人
- 中 企 業：100～499人
- 小 企 業：99人以下

業種別就職状況 内訳

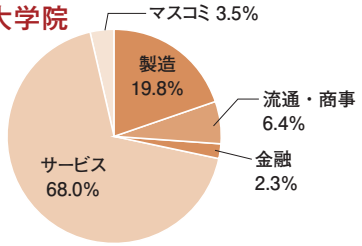
文系学部



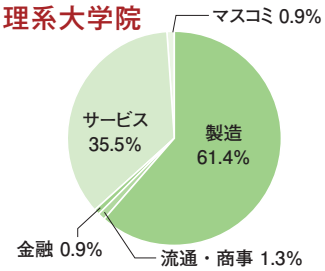
理系学部



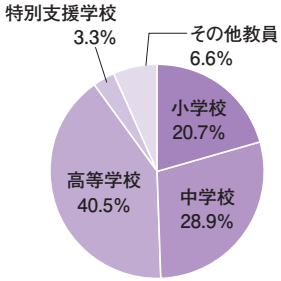
文系大学院



理系大学院

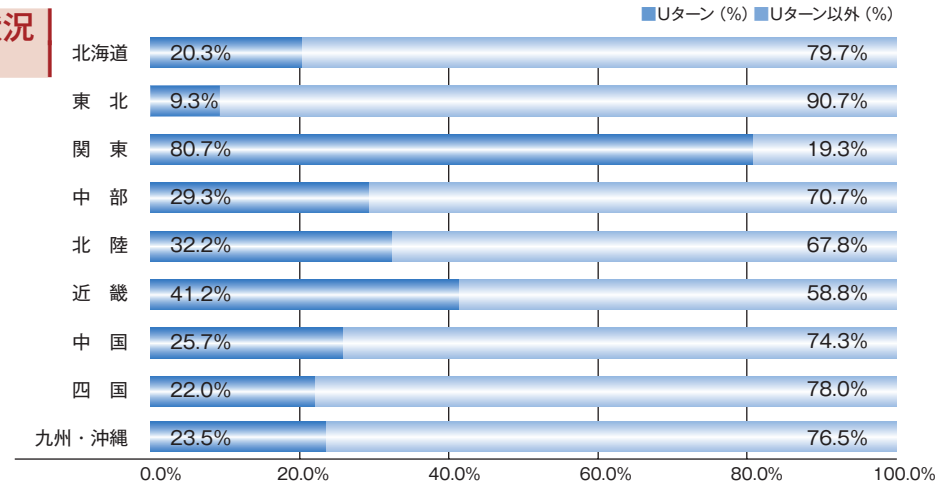


教員への就職状況 内訳（大学院を含む）



地域エリア別UIJターン就職状況 内訳（大学院を含む）

立命館大学に在籍する学生は、
約４割が近畿圏以外の出身者です。
都市圏だけでなく、日本全国で就職を
を実現していることがわかります。



外国人留学生を対象とした就職支援

本学は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」に採択され、2023年度には2,824名の外国人留学生を受け入れています（2023年5月1日時点）。学生の最新の希望進路や進路状況を把握しながら支援を行っています。

学部4回生・大学院2回生対象 ー 企業と連携したマッチング支援企画

採用選考活動解禁月以降、全体向けの開催とは別に、外国人留学生に限定した支援企画を随時実施しております。

■マッチング支援企画

支援企画	時期	内容
WEB企業説明会	通年	貴社単独の外国人留学生限定企業説明会です。
応募者取りまとめ	通年	貴社ご求人を学生に周知し、応募希望学生の情報を大学で取りまとめてお送りします。

＜英語での採用選考を実施されている企業様へ＞
本学には、全ての授業を英語で受講し、英語だけで学位を取得するコースに所属する学生が、全学年で約1,300名在籍しており（2023年10月時点）、英語での企業説明会開催の参加お申込みも随時受け付けております。「求人（インターンシップ）情報ご提供方法につきまして」（p.2）と併せて、ぜひマッチングにおける連携もご検討ください。

■マッチング支援企画　実施お申込

採用選考活動解禁月以降、年間を通して随時受け付けております。お申込みは以下のHPより受け付けております。
【大学主催セミナー（学内セミナー）へのご参加希望に関わるご案内】
URL：https://www.ritsumei.ac.jp/career/corporate/recruitment/

学部3回生・大学院1回生対象（一例）

支援企画	時期
筆記試験対策講座	6月
エントリーシート作成講座	5月～6月／11月～12月
外国人留学生・ 英語基準学生対象企業説明会	3月以降、順次開催

その他

支援企画	時期	内容
Work in China （中国語開催）	11月	中国に帰国して就職する留学生を対象に、日本就職と中国就職の違いや現地企業の最新情報等を中国語でレクチャーを行っています。
Work in Korea （韓国語開催）	11月	韓国に帰国して就職する留学生を対象に、日本就職と韓国就職の違いや現地企業の最新情報等を韓国語でレクチャーを行っています。
Work Beyond Borders （日本語・英語開催）	12月	海外就職に関心がある学生を対象に、海外就労のために必要な資質や経験、ビザ取得の要件等日本語、英語でレクチャーを行っています。
日本就職に関する動画	通年	学生が自身のタイミングでいつでも視聴できる短編動画をテーマ別に配信しています。
留学生就職支援コンソーシアムSUCCESSによる就職支援企画	通年	本学は2022年度春より「留学生就職支援コンソーシアムSUCCESS」に加盟し、低学年のうちから積極的にプログラムへの参加を促すことで、企業、自治体、他大学と協働しながら次世代の日本社会で活躍できる人材育成に努めています。
大阪外国人雇用サービスセンターとの連携による支援企画	通年	本学は2021年3月にハローワーク梅田（大阪外国人雇用サービスセンター）と「外国人留学生の国内就職支援に関する協定」を締結しました。入学後のガイダンスの他、登録・相談会の学内実施、就職後の早期離職を防ぐための企業への定着支援等を実施しています。

外国人正規留学生在籍者数・英語基準学生在籍者数（2024年9月・2025年3月卒業・修了予定者）

■文系　外国人留学生在籍者数

エリア	出身国・地域	学部	大学院	計
アジア	中華人民共和国	119 (28)	201 (21)	320 (49)
	大韓民国	112 (13)	3	115 (13)
	(台湾)	10 (3)	7 (2)	17 (5)
	インドネシア共和国	11 (9)	4 (4)	15 (13)
	ベトナム社会主義共和国	8 (5)	5 (5)	13 (10)
	(香港)	5 (4)	5 (4)	10 (8)
	カンボジア王国		5 (4)	5 (4)
	キルギス共和国		5 (5)	5 (5)
	インド	3 (3)	1 (1)	4 (4)
	タジキスタン共和国		4 (4)	4 (4)
	フィリピン共和国	2 (1)	1 (1)	3 (2)
	ラオス人民民主共和国		3 (3)	3 (3)
	バングラデシュ人民共和国	1 (1)	2 (2)	3 (3)
	ウズベキスタン共和国		3 (3)	3 (3)
	タイ王国		2 (1)	2 (1)
	ネパール連邦民主共和国		2 (2)	2 (2)
	ブータン王国		2 (2)	2 (2)
	モンゴル国	1 (1)		1 (1)
	マレーシア		1 (1)	1 (1)
	ミャンマー連邦共和国	1		1
	パキスタン・イスラム共和国		1 (1)	1 (1)
	スリランカ民主社会主義共和国		1 (1)	1 (1)
	モルディブ共和国		1 (1)	1 (1)
	イスラエル国		1	1
オセアニア	オーストラリア連邦	5 (1)		5 (1)
ヨーロッパ	グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国（英国）	2 (2)	1	3 (2)
	ノルウェー王国	1		1
	フランス共和国	1 (1)		1 (1)
	ドイツ連邦共和国	1 (1)		1 (1)
	ハンガリー共和国		1	1
	セルビア共和国	1		1
アフリカ	ガーナ共和国		2 (2)	2 (2)
	ナイジェリア連邦共和国		2 (2)	2 (2)
	モザンビーク共和国		1 (1)	1 (1)
北中南米	アメリカ合衆国	8 (7)	5 (1)	13 (8)
	カナダ	1		1
	グアテマラ共和国		1 (1)	1 (1)
	ペルー共和国	1		1
	ブラジル連邦共和国	1		1
合計		295 (80)	273 (75)	568(155)

※（　）内は2024年9月卒業修了予定者の内数

■文系　英語基準学生在籍者数

エリア	出身国・地域	学部	大学院	計
日本	日本国	93 (22)		93 (22)
アジア	中華人民共和国	37 (27)	22 (12)	59 (39)
	大韓民国	22 (10)		22 (10)
	インドネシア共和国	11 (9)	4 (4)	15 (13)
	ベトナム社会主義共和国	7 (5)	5 (5)	12 (10)
	(香港)	4 (4)	4 (4)	8 (8)
	(台湾)	5 (3)	2 (1)	7 (4)
	カンボジア王国		5 (4)	5 (4)
	キルギス共和国		5 (5)	5 (5)
	インド	3 (3)	1 (1)	4 (4)
	タジキスタン共和国		4 (4)	4 (4)
	ラオス人民民主共和国		3 (3)	3 (3)
	バングラデシュ人民共和国	1 (1)	2 (2)	3 (3)
	ウズベキスタン共和国		3 (3)	3 (3)
	フィリピン共和国	1 (1)	1 (1)	2 (2)
	ネパール連邦民主共和国		2 (2)	2 (2)
	ブータン王国		2 (2)	2 (2)
	モンゴル国	1 (1)		1 (1)
	タイ王国		1 (1)	1 (1)
	マレーシア		1 (1)	1 (1)
	パキスタン・イスラム共和国		1 (1)	1 (1)
	スリランカ民主社会主義共和国		1 (1)	1 (1)
	モルディブ共和国		1 (1)	1 (1)
	イスラエル国		1	1
オセアニア	オーストラリア連邦	5 (1)		5 (1)
ヨーロッパ	グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国（英国）	2 (2)	1	3 (2)
	ノルウェー王国	1		1
	フランス共和国	1 (1)		1 (1)
	ドイツ連邦共和国	1 (1)		1 (1)
	セルビア共和国	1		1
アフリカ	ガーナ共和国		2 (2)	2 (2)
	ナイジェリア連邦共和国		2 (2)	2 (2)
	モザンビーク共和国		1 (1)	1 (1)
北中南米	アメリカ合衆国	8 (7)	4 (1)	12 (8)
	カナダ	1		1
	グアテマラ共和国		1 (1)	1 (1)
合計		205 (98)	82 (65)	287(163)

※（　）内は2024年9月卒業修了予定者の内数

■理系　外国人留学生在籍者数

エリア	出身国・地域	学部	大学院	計
アジア	中華人民共和国	90 (18)	149 (29)	239 (47)
	大韓民国	21 (1)	2	23 (1)
	インドネシア共和国	4	6 (3)	10 (3)
	タイ王国	3	5 (5)	8 (5)
	マレーシア	8		8
	(台湾)		2	2
	ベトナム社会主義共和国		2 (2)	2 (2)
	インド		2 (2)	2 (2)
	(香港)		1 (1)	1 (1)
	ミャンマー連邦共和国	1		1
	ウズベキスタン共和国	1		1
ヨーロッパ	ノルウェー王国		1 (1)	1 (1)
アフリカ	アルジェリア民主人民共和国		1 (1)	1 (1)
	エチオピア連邦民主共和国		1 (1)	1 (1)
	ウガンダ共和国		1 (1)	1 (1)
北中南米	アメリカ合衆国	2	1 (1)	3 (1)
	ブラジル連邦共和国	2		2
合計		132 (19)	174 (47)	306 (66)

※（　）内は2024年9月卒業修了予定者の内数

■理系　英語基準学生在籍者数

エリア	出身国・地域	学部	大学院	計
日本	日本国	12	1	13
アジア	中華人民共和国	14	14 (7)	28 (7)
	インドネシア共和国	4	6 (3)	10 (3)
	タイ王国	3	5 (5)	8 (5)
	大韓民国	7 (1)		7 (1)
	ベトナム社会主義共和国		2 (2)	2 (2)
	インド		2 (2)	2 (2)
	ミャンマー連邦共和国	1		1
	ウズベキスタン共和国	1		1
ヨーロッパ	ノルウェー王国		1 (1)	1 (1)
アフリカ	アルジェリア民主人民共和国		1 (1)	1 (1)
	エチオピア連邦民主共和国		1 (1)	1 (1)
	ウガンダ共和国		1 (1)	1 (1)
北中南米	アメリカ合衆国	2	1 (1)	3 (1)
	ブラジル連邦共和国	1		1
合計		45 (1)	35 (24)	80 (25)

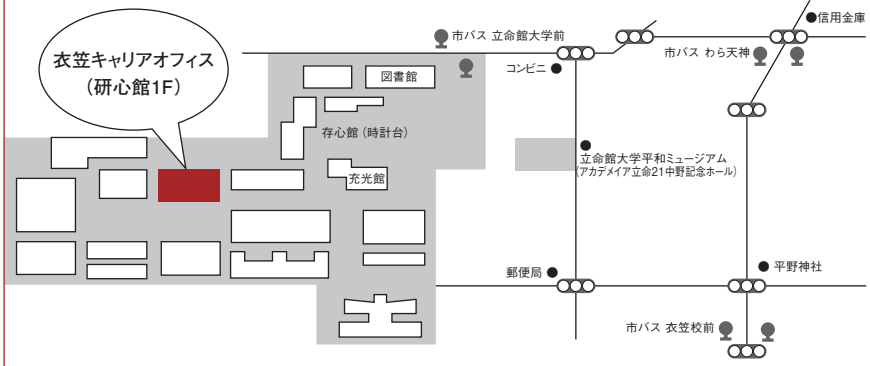
※（　）内は2024年9月卒業修了予定者の内数

※本ページ記載の学生数は、2023年10月17日時点の人数を記載しています。

キャリアセンター窓口のご案内

※課題解決型授業（Project Based Learning）に関するご相談は、キャリア教育センター（キャリアセンターとは別組織です）へのお問い合わせをお願いします。

衣笠キャンパス



衣笠キャリアオフィス
〒603-8577　京都市北区等持院北町56-1
TEL:075-465-8172　FAX:075-465-8173

窓口時間:月曜日～金曜日 9:30～17:00

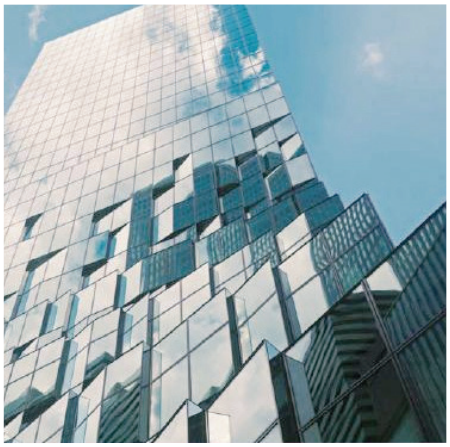
キャリア教育センター（PBLに関する相談）
〒603-8577　京都市北区等持院北町56-1
TEL:075-465-7856　FAX:075-465-1982

窓口時間:月曜日～金曜日 10:00～17:00

大阪梅田キャンパス

大阪梅田キャンパス
〒530-0018　大阪市北区小松原町2-4
大阪富国生命ビル14F
TEL:06-6360-4893　FAX:06-6360-4894

窓口時間:月曜日～金曜日 9:30～17:00



びわこ・くさつキャンパス（BKC）

BKCキャリアオフィス
〒525-8577　滋賀県草津市野路東1-1-1
文系担当
TEL:077-561-3942　FAX:077-561-3959
理系担当
TEL:077-561-2626　FAX:077-561-2627

窓口時間:月曜日～金曜日 9:30～17:00

キャリア教育センター（PBLに関する相談）
〒525-8577　滋賀県草津市野路東1-1-1
TEL:077-561-3398　FAX:077-561-5912

窓口時間:月曜日～金曜日 10:00～17:00

大阪いばらきキャンパス（OIC）

OICキャリアオフィス
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150
TEL:072-665-2120　FAX:072-665-2129

窓口時間:月曜日～金曜日 9:30～17:00

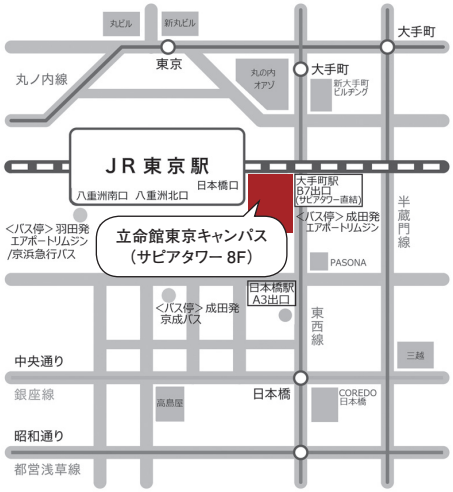
キャリア教育センター（PBLに関する相談）
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150
TEL:072-665-2195　FAX:072-665-2059

窓口時間:月曜日～金曜日 10:00～17:00

東京キャンパス

東京キャンパス
〒100-0005　東京都千代田区丸の内1-7-12
サピアタワー8F
【就職支援・求人窓口】
TEL:03-5224-8199　FAX:03-5224-8189

窓口時間:月曜日～金曜日 9:00～17:30



立命館大学のキャンパスは、2013年4月1日より終日、全面禁煙です（特定屋外喫煙場所を除く）。

立命館大学キャリアセンター
https://www.ritsumei.ac.jp/career/